ささみのごまポン酢和え

さっぱりとしていて美味しい 初夏のレシピ





たんぱく質を豊富に含む鶏ささみを、ポン酢味で仕上げました。 シャキシャキのもやしとわかめが、ささみの味を引き立たせます。 暑い日でもいくらでも食べられ、調理も簡単! さっぱりとしていて美味しい、初夏にぴったりのレシピです。



材料〈1人分〉

・鶏ささみ	70 g
・塩	0.5g(ひとつまみ)
・酒	小さじ1
・片栗粉	小さじ1/2
・もやし	100 g
・乾燥わかめ	1g
・ポン酢しょうゆ	小さじ1
・ごま油	小さじ1/2 🦼
・いりごま	0.5 q

作り方

- ①ささみの筋を取り除き、薄めにそぎ切りする。
- ②①をポリ袋に入れ、塩、酒を入れて揉み込む。片栗粉をまぶす。
- ③鍋に湯を沸かし、②を入れて1分沸騰させる。火を消してそのまま5分ほど置く。
- ④もやしはさっと茹でて水を切る。わかめは水で戻し、軽く絞っておく。
- ⑤もやし、わかめを器に盛り、水を切ったささみを上に盛り付ける。
- ⑥ポン酢しょうゆとごま油を混ぜたものを⑤にかけて、いりごまを散らす。



ささみを高温で長時間茹でると、水分が外に出てパサパサになってしまいます。 沸騰後は湯を止めて、余熱で火を通すとふっくら美味しく仕上がります。













たんぱく質は、皮膚や髪、筋肉など体を作るのにかかせない栄養素。 不足すると、つやのない肌や髪になる、筋肉量が減り筋力が低下するなど 体の機能低下をひき起こします。年を取ると食事量が減りたんぱく質が 不足しがちに。肉や魚、大豆などから意識して取ることを心がけましょう。



ささみは、脂肪分が少なく、たんぱく質を豊富に含みます。 しかし、脂肪分が少ないがゆえに、調理の仕方によってはパサパサになってしまうことも…。 ささみの水分が外に出ないよう工夫して調理するのがおススメです。



(調理のコツ)

- ・調理前に酒などで下味をつけて、肉に水分を吸わせる
- ・片栗粉や小麦粉などで表面をコーティングする
- ・塩や醤油などの調味料を使った場合は時間をおかず、すぐに加熱する
- ・沸騰したら火を止めて、余熱で火を通して仕上げる

